

世界史 B

(解答番号 ~)

1 次の文章と図版に関連して、問1～問2に答えよ。

14世紀から19世紀半ばの約550年間は「小氷河期」とよばれ、なかでも17世紀から19世紀初めの時期は、寒冷化が進んだ時代だった。資料1と資料2は、この時期の寒冷な気候と関係する絵画について調べたものである。

資料1



凍結したテムズ川の上で行われる氷上祭

17世紀から18世紀にかけて、の首都ロンドンを流れるテムズ川は、頻繁に凍結した。この時期には、凍結した川でたびたび氷上祭が催され、厚い氷の上に露店が建ち並んでにぎわった。氷上祭が開かれたのは、ヨーロッパで寒波が続^(a)いていた1810年代までであった。現在ではもはや結氷することはなく、むしろ水害が問題になっている。

資料2



氷上で武芸の訓練をする八旗の兵

清はので、騎馬や弓矢といった武芸を重んじた。左図は、の使節マカートニーと面会したこともある乾隆帝の時代に描かれたもので、兵士がスケートをはいて氷上で弓を射る訓練を行っている。現在でも、北京の北海公園ではスケートやそり遊びが冬の風物詩であるが、近年は水が薄くなり、氷上に乗れる期間が年々短くなっている。

問 1 に当てはまる国名と、 に当てはまる文との組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

	<input type="text" value="A"/>	<input type="text" value="B"/>
①	イギリス	マムルークが実権を握った王朝である
②	イギリス	満洲人(女真人)が建てた王朝である
③	オランダ	マムルークが実権を握った王朝である
④	オランダ	満洲人(女真人)が建てた王朝である

問 2 下線部分ヨーロッパで寒波が続いていた 1810 年代に世界でおこった出来事について述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① ドイツがソ連に侵攻し、独ソ戦が始まった。
- ② アメリカで、最初の大陸横断鉄道が開通した。
- ③ ナポレオン 1 世が、ロシア遠征に失敗した。
- ④ 日本が、シベリア出兵を行った。

2 1～4の文章と図版に関連して、問1～問8に答えよ。

1 高校生のAさんは、文物と動物からみる歴史についてレポートを作成した。

レポート

図1の螺鈿紫檀五弦琵琶は、8世紀に聖武天皇の遺品を納めた、正倉院の宝物の一つです。その螺鈿細工にもみられるラクダは、西アジアおよび西域・中国を結ぶルート^(a)などで、おもに交易に活躍し、貴重な家畜として使役^(a)されました。

図2の三彩騎駝人物は、唐三彩とよばれる唐の陶器の代表作の一つです。玄宗の時代、唐では、755年に挙兵した節度使によって一時都を奪われる出来事^(b)がおこりました。その後、都を奪回^(b)しましたが、唐の国力は衰退していきました。

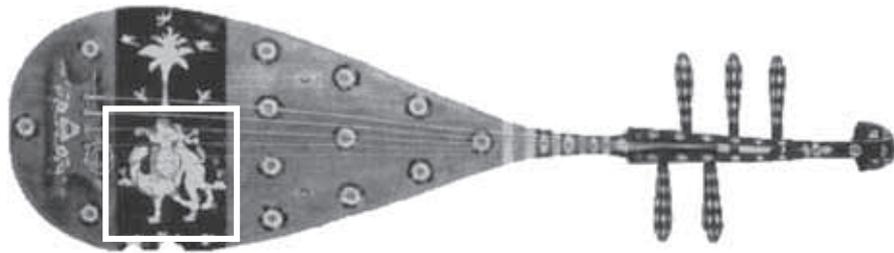


図1 螺鈿紫檀五弦琵琶(正倉院)



図1の螺鈿細工(拡大図)



図2 三彩騎駝人物

問 1 インドから下線部分^(a)西域・中国を結ぶルートを経て、朝鮮半島や日本にも伝わった仏教と、ヘレニズム文化の影響を受けてインド西北部を中心におこった仏教芸術との組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 3。

	仏教	仏教芸術
①	大乘仏教	バロック様式
②	大乘仏教	ガンダーラ美術
③	上座部仏教	バロック様式
④	上座部仏教	ガンダーラ美術

問 2 下線部分^(b)755年に挙兵した節度使によって一時都を奪われる出来事を、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 4。

- | | |
|---------------|----------|
| ① 西山(タイソン)党の乱 | ② 上海クーデタ |
| ③ 江華島事件 | ④ 安史の乱 |

2 高校生のBさんが、戦争と象について先生と会話している。

Bさん： 古代では戦争に象が使われたと習いました。少しくわしく教えてください。

先生： 前4世紀に東方遠征を行ったマケドニアの **A** が、象を使った敵軍と戦っていますね。

Bさん： 確か、インドに攻め込んだ時、インドの豪族が象を使ったと教わりました。

先生： **A** は、それ以前に、象を使ったペルシア軍とも戦っていますよ。

Bさん： それは初めて聞きました。他にも象を使った戦いは多いのですか？

先生： 有名なのは、前3世紀から前2世紀にかけて、ローマとカルタゴが戦ったポエニ戦争(c)ですね。カルタゴのハンニバルという武将が象を使って戦っています。

Bさん： イスラームの歴史では、象はあまり出てこないですね。

先生： イスラームの聖典『コーラン(クルアーン)』には、象の章(アル=フィール)(d)がありますよ。イスラームがおこる以前の6世紀に、象を使った敵軍の侵攻をメッカが撃退したことを題材にしたともいわれています。神の奇跡だと教えていますね。



図3 象を刻んだカルタゴの金貨

問 3 A に当てはまる人物と、下線部分^(c)ローマとカルタゴの略地図中のおよその位置との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 5。



	A	位 置
①	アレクサンドロス大王	あ
②	アレクサンドロス大王	い
③	ハンムラビ王	あ
④	ハンムラビ王	い

問 4 下線部分^(d)『コーラン(クルアーン)』について述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 6。

- ① 予定説などのカルヴァンの宗教上の教説がまとめられている。
- ② ユスティニアヌス帝の命令で古代からの法がまとめられている。
- ③ ムハンマドが神から受けたとされる啓示がまとめられている。
- ④ ヴェーダという、アーリヤ人の神々への讃歌がまとめられている。

3 Cさんは、動物にかかわる文物と歴史について資料を作成した。

資料

図4は、古代インドの叙事詩『ラーマーヤナ』に登場する猿のハヌマーンの立像である。この像は南インドのチョーラ朝のものだが、チョーラ朝は、11世紀にスマトラ島に侵攻して東南アジアにも進出した。^(e)『ラーマーヤナ』は、ヒンドゥー教の信仰とともに東南アジアに伝わり、カンボジアにある寺院遺跡の **B** の壁面にもその場面が浮き彫りとして残っている。**B** は、12世紀の王によってヒンドゥー教寺院として造営され、現在は世界遺産となっている。



図4 ハヌマーン立像



B

問5 下線部分 11世紀の末から始まった出来事に十字軍の遠征がある。十字軍の遠征について述べた次の(ア)・(イ)の正誤を判断し、その組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **7**。

(ア) 聖地イェルサレムをめぐって戦った。

(イ) ダレイオス1世の命令によっておこされた。

① (ア)—正 (イ)—正

② (ア)—正 (イ)—誤

③ (ア)—誤 (イ)—正

④ (ア)—誤 (イ)—誤

問6 **B** に当てはまる建造物を、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は **8**。

① ハギア=ソフィア聖堂

② パルテノン神殿

③ コロッセウム

④ アンコール=ワット

4 DさんとEさんが、動物を題材にした文学について会話している。

Dさん： 図5は中世フランスの『狐物語』のさし絵だよ。主人公の狐のルナールが決闘をする場面だね。

Eさん： この決闘は、まさに中世ヨーロッパの騎士のようだね。

Dさん： そうだね、ライオンの王の前で裁判が行われる場面も出てくるよ。

Eさん： この決闘の相手はだれかな。

Dさん： 狼のイザングランだよ。物語の多くの場面に宿敵として登場するね。

Eさん： 狼はヨーロッパの物語によく出てくるね。アジアでもそうかな。

Dさん： 物語とはいえないけど、『元朝秘史』には、大モンゴル国の建国者となった^(g)は、「蒼き狼と白き牝鹿」の子孫と書かれているね。 C



図5 『狐物語』のさし絵

問7 下線部分中世ヨーロッパの騎士^(f)について述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 9。

- ① 君主と封建的主従関係を結んだ。 ② 科挙により中央の官吏となった。
③ 猛安・謀克に組織された。 ④ 「王の目」・「王の耳」に任命された。

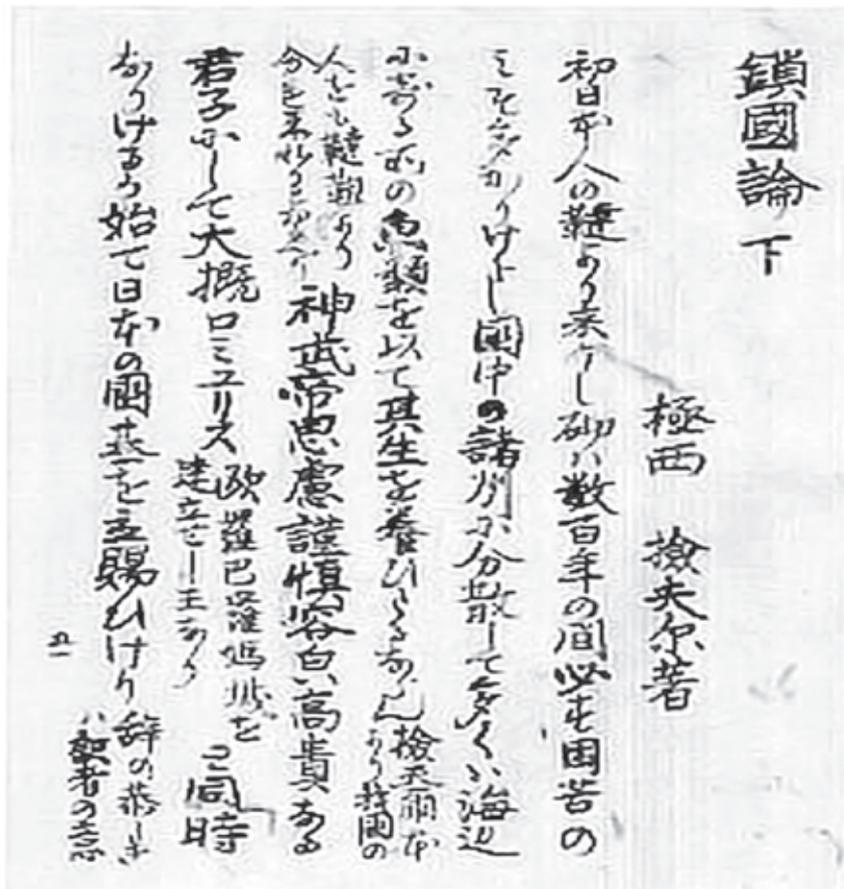
問8 下線部分大モンゴル国^(g)(モンゴル帝国)についての説明と、Cに当てはまる人物との組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 10。

	説明	C
①	大河流域の農耕民の国家から発展した。	チンギス＝ハン
②	大河流域の農耕民の国家から発展した。	ムハンマド＝アリー
③	草原地帯の遊牧民の国家から発展した。	チンギス＝ハン
④	草原地帯の遊牧民の国家から発展した。	ムハンマド＝アリー

3 1～2の文章と図版に関連して、問1～問5に答えよ。

1 エンゲルベルト＝ケンペルは、1651年、ドイツ北部に生まれた。各地で学んだのち、当時「世界の半分」とよばれるほど繁栄していたサファヴィー朝の都 **A** に医師として滞在した。ここでの出会いから、オランダ東インド会社の船医として勤務するようになった。そして1690年、長崎に到着した。以後、約2年間の滞在中に江戸を2度訪れ、将軍徳川綱吉にも会った。

江戸時代の日本は、^{つしま}対馬藩による朝鮮との貿易など、いくつかの貿易の窓口で世界につながっていた。しかし、そこには幕府による厳しい制限があり、オランダ東インド会社の人々もふだんは長崎の出島から出ることができなかった。このような経験をケンペルが書き残したものが、のちに『日本誌』として出版された。『日本誌』は日本にもオランダ語訳を通じて知られ、1801年、^{しづきただお}志筑忠雄がその一部を『鎖国論』として訳した。「鎖国」の語はこのときに初めてつくられた。



檢夫尔(ケンペル)著、志筑忠雄訳『鎖国論』

問 1 A に当てはまる都市と、略地図中のおよその位置との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 11。



B

	A	位置
①	イスファハーン	あ
②	イスファハーン	い
③	マニラ	あ
④	マニラ	い

問 2 下線部分朝鮮の当時のようす^(a)について述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 12。

- ① 五・四運動がおこった。
- ② 農奴解放令が出された。
- ③ マーシャル＝プランが発表された。
- ④ 両班が支配層であった。

2 大航海時代のヨーロッパは、それまで知らなかった世界を知ったことで、従来のキリスト教的な世界観の変更をせまられた。その際、アメリカ大陸は聖書に登場しないので、「新大陸」と考えた。そして、その先住民を自分たちよりも劣った存在とし、「新大陸」の支配を正当化した。

しかし、精緻な政治機構や文化を持っていた明代や清代の中国^(b)に対しては、自分たちよりも劣っているとはいえなかった。そこで、啓蒙思想^(c)が登場する18世紀になると、聖書よりも古い歴史を中国が持っていることを認める一方、その時点で成長が止まっている停滞した社会だ、との主張が生まれた。これとの対比で、ヨーロッパは自らを進歩する文明の側に位置づけた。これは、19世紀にヨーロッパ諸国が中国に進出することを正当化する論理となった。



(テオドール=デ=ブリー『アメリカ史』さし絵)

「サン=サルバドル島に上陸したコロンブス」

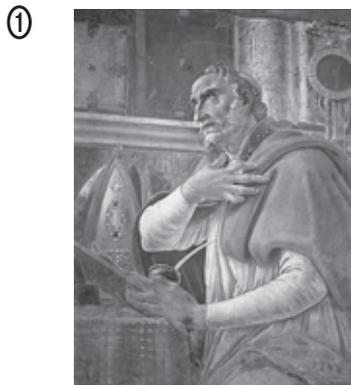
問 3 下線部分「新大陸」の支配について、16世紀の「新大陸」における先住民の人口の変化と、^(b)ヨーロッパによる先住民支配の実態を批判した宣教師との組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **13**。

	先住民の人口	宣教師
①	増加した	アッティラ
②	増加した	ラス＝カサス
③	減少した	アッティラ
④	減少した	ラス＝カサス

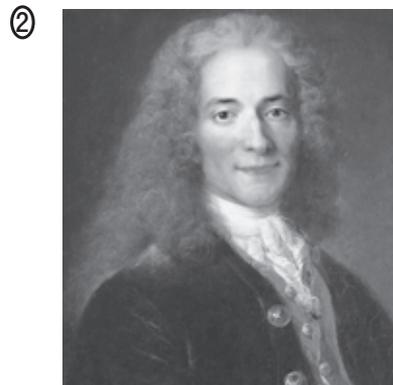
問 4 下線部分清代の中国のようすについて述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **14**。

- ① 穀物法を廃止した。
- ② 聖像禁止令が出された。
- ③ ネルチンスク条約を結んだ。
- ④ ペロポネソス戦争がおこった。

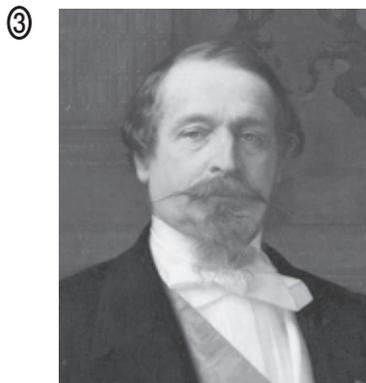
問 5 下線部分啓蒙思想を説いた人物を、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **15**。



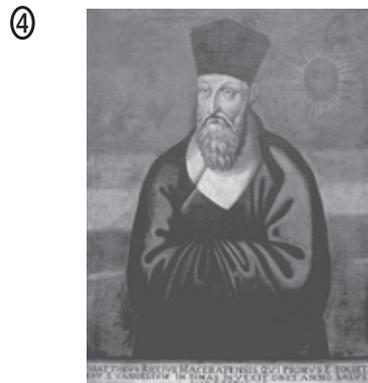
アウグスティヌス



ヴォルテール



ナポレオン 3 世



マテオ＝リッチ